

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第267号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2008年6月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・杉一郎

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate thy thought in thy early days

若き日に汝の体躯を養え

Make thy body strong in thy early days

若き日に汝の智能を磨け

Improve thy wisdom in thy early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Chain thy hope to the stars in thy early days

TOP*NEWS

関東大会出場決定

柔道・弓道・レスリング・なぎなた・アーチェリー



弓道部 5月30日～6月1日 宇都宮市体育館



柔道部 5月30日～6月1日 埼玉県立武道館



アーチェリー部 6月7日～8日 駒沢第一球技場



レスリング
5月30日～6月1日
大東文化大学東松山総合体育館



なぎなた 6月7日～8日 ぐんま武道館

部・同好会の試合等の結果は、毎週本校ホームページで更新されています。

2008年度学校運営方針

学習と部活動の両立（文武両道）

教務部、進路指導部と生徒指導部が協力しながら、学習と部活動の両立を図ります。

部活動入部率 中等部99%
高校第1学年88%（高校全体では80%）

中等部では一人で複数の部活動に参加している生徒もいるため、人数比で102%の参加率となっています。3年生がいないため、他校との試合では苦しい闘いが続いています。へこたれずに頑張りたいと思います。

高校では多くの部活動が都のベスト8～32のレベルに達しています。この春には、本校始めて以来の5つの部・個人が関東大会に駒を進めました。

部活動を頑張っている人たちが、学習面でも良い成績を収めるというのが本校の伝統になってきました。



基本的な生活習慣を身につけさせる（立ち止まり指導の徹底）

私学の特色の1つは、徹底した生活指導にあります。基本的な生活習慣を身につけさせることにより、生徒の学習に対する姿勢が積極的になり、より効果的な教育が実践できます。

基本的な生活習慣の中で、特に挨拶の励行、欠席・遅刻・早退をしない、身なりを清潔にするなどの指導を徹底します。また、指導した生徒をその場で立ち止まらせて指導内容を正確に伝達し徹底するよう丁寧な指導を展開します。

また、家庭・保護者と連携し「共育体制」を推進。さらに、社会基範意識の指導を徹底することにより、地元の方々から愛される生徒を育成します。

全教職員が、範を示し、放任不可、例外不認の原則をもって生活指導にあたります。

本校を訪れた多くの方々（他校の教員、学校見学の中学生や保護者、来客）が、本校の生徒の元気な挨拶や、丁寧な対応に感心しています。今後も、基本的な生活習慣が身に付くよう指導を重ね、退学者ゼロの教育環境を推進していきたいと思ひます。

SSH活動報告

1年生SSHクラスで、科学英語プレゼンテーションの第1回目の講座が4月12日(土)に行われました。核融合研究所から井上徳之先生をお迎えして、プレゼンテーションの基礎構造について学びました。また、26日(土)には日本科学未来館で館内見学とプレゼンテーション実習を行いました。2年生SSHクラスの生徒たちの協力もあり、有意義な講座となりました。

日本科学未来館を訪問して

福田 優姫乃

1年9組 江戸川区鹿骨中学校出身

日本科学未来館には、日本の最先端の科学技術を紹介する展示が数多くあり、実際に近くで様々な実験を見たり、色々な科学と触れ合ったりすることができます。ここで、「一番興味をもったものを探し、それについて調べ、プレゼンテーションをすること」という課題に取り組みました。まずは、興味を持った展示物をインタープリターにその仕組みや豆知識を聞いて、ワークシートにまとめました。これは土台となる重要な過程なので皆それぞれ一生懸命でした。しかし、目移り必須の展示品ばかりで、なかなかひとつの展示物に絞れない友達もいました。

プレゼンテーションは、初めはうまく伝えられなかったのですが、ジェスチャーやアイコンタクトなど第1回の「科学英語プレゼンテーション」の授業で教わったことを、少しずつだけでも実践していくことができるようになりました。そして班の他のメンバーのプレゼンテーションを聞きコメントを言うことにより、自分の勉強にもなりました。

また、TAとして参加してくださった2年生SSHクラスの先輩方からもアドバイスをいただくことができ、とても充実した1日だったと思います。



初めてのSSH授業

日本語でのプレゼンテーションをして

森山 雅仁

1年9組 千代田区麹町中学校出身

私は4月12日(土)に「科学英語プレゼンテーション」の授業で日本語でのプレゼンテーションに関する授業を受けました。最初に本を選び、その内容をパワーポイントで6つのスライドにしていきました。そのスライドを作る途中で何回かプレゼンテーションの練習を行いました。今回の授業を通して学んだことは「アイコンタクト」、「ジェスチャー」、「ポスター(姿勢)」、「堂々と」ということです。この4つに気をつけながら、プレゼンテーションをすると、自分がうまくなったかのように思えて自信が持ててきました。合計で5回くらい人の前でプレゼンテーションをしましたが、「アイコンタクト」が一番難しかったです。人と目を合わせて話すことがこんなにも難しいことだとは思っていませんでした。今度の授業では「アイコンタクト」を意識して自分の中で100点のプレゼンテーションをしたいと思います。



インタープリターに質問して疑問を解決

初めてのTA(ティーチング・アシスタント)

吉田 まどか

2年9組 足立区立第十四中学校出身

先日、TAとして日本科学未来館に行きました。活動内容は昨年同様だったので、私たちTAは動きやすかったです。インタープリター(説明員)に疑問に思ったことを質問するのですが、他に団体のお客様がいたため、質問ができずに困っている子がいました。自分から行かないと疑問は解決しないよとアドバイスをしました。まだSSH活動2回目なので、プレゼンテーションが思うようにうまくいかないみたいでしたが、私たちがアドバイスをすると、次に見てまわったときはできるようになっていました。みんな頑張っていて、この一日で少し成長できていたと思います。しかし、初めて見る展示物や校外でのプレゼンテーションということもあり、私たちが1年生の時もそうでしたが、少し落ち着きが無かったように感じました。私は初めてTAをして、人にアドバイスをすることの難しさを学びました。1年生のみなさん、これからも頑張ってSSH活動をしてください。私も1年生に負けられないように、頑張りたいと思います。



先輩のアドバイスを聞いて再チャレンジ

中等部1学年だより

部活動に入部して思うこと

サッカー部に入部して

原 圭之介

1年A組 大田区立雪谷小学校出身

僕がサッカー部に入部して一番思ったことはやはり、先輩のことです。最初はどんな先輩かとも気になっていました。初めて先輩と練習をした時、「楽しくサッカーができそうだ」と思いました。なぜなら、まず第一にやさしいこと、第二におもしろいことです。僕はそんな先輩にめぐり会えたことを本当にうれしく思います。先輩は1つ下の学年である僕達を友達のようにあつかってくれるのでとても話しやすいです。

もう1つは同じ新入部員の人のことです。A組の人もB組の人もみんなうまいのでとても頼りになります。

そんな仲間たちと大好きなサッカーができて、中等部生活でいいスタートが切れました。

吹奏楽部に入部して

鈴木 沙弥

1年B組 川崎市立千代ヶ丘小学校出身

私は、中等部に入学したら、吹奏楽部に入部しよう決めていました。小学生のころにプラスバンドをやっていたのですが、高輪台高校の演奏を聴いて、とても感動しました。それで「この学校に入りたい」と思ったのです。

入部してからは色々驚くことや分からないことがあります。先輩たちはみんな仲が良く優しく教えてくれます。先輩たちの音はとても上手できれいで、私もたくさん練習して先輩のような音が出せるようになりたいと思いました。

そして、私も聴いている人が感動するような音を目指して頑張っていきたいと思っています。帰りが遅くても、私は毎日の部活動がとても楽しみです。



ボールを追って走ります!



ミニハードルを使った陸上部の練習です



基礎的な練習から頑張っています

中等部2学年だより

2年生になって感じること

成長したと思うこと

松浦 朱里

2年A組 横浜市立綱島小学校出身

2年生になってクラス替えがあったり、部活で後輩が入ったりといろいろな事が変わりました。そのなかで、1年生の時ですえ苦戦していた勉強が更に難しくなってきました。特定の教科でなく、国語、数学、理科、社会とどの教科もすべて難しいのですが、特に私は英語に頭を悩ませています。発音から単語など、なにからなにまで苦手なので、苦労しています。

しかし、苦手意識を持ちつつも、少しだけ前向きになれることもあります。それは1年生の時よりも、先生が話す英語を聞き取れるようになったのです。私は、わからないことはすぐ質問して解決したいので、その場ですぐにチームティーチングの先生などに説明してもらえて、とてもうれしいです。まだ苦手意識は消えないけれど、今年は英語をがんばりたいと思っています。

2年生になって、「このままではいけない」と思うので、英語などの勉強面だけでなく、生活面などでも目標を持ってがんばりたいです。

目標を持って

倉崎 恋平

2年B組 横浜市上末吉小学校出身

僕が今年目標にしていることは、「宿題しなくて良いの?」と言われる前に勉強するということです。みなさんは何か目標を持っていますか。まだ決めてない人は、ぜひこの目標にしてみてください。人に言われてから勉強するという事は勉強する意思がないということになります。しかし、勉強するという意思を持っていれば言われる前にできるし、やる気がない時よりも集中して短時間で取り組み、とてもはかどります。そのため、覚えなければいけない単語もすぐ覚えられ、英語の単語テストや国語の漢字テストに合格できず、追試を受ける必要もなくなり、放課後すぐに部活ができます。また、普段から勉強や宿題を終わらせておけば、「まだ終わっていない」という不安もなくなり、休みの日は友達と楽しく遊べるなど良いことばかりです。

「宿題やらなくて良いの?」と言われたら、「もう終わらせたよ」と言えるうえに、楽しいことばかりが待っているの、みなさんも良かったらこの目標を立て、実行してみてください。

授業風景



A組



B組

高校1学年だより

「妥協に打ち勝つ」

高校第1学年主任 米谷 昭人

初めての中間試験も終えてほっとしているところだと思います。自己採点の結果はどうでしょうか？私が中学・高校生の時は試験勉強となるといつも自分に負けそうになっていました。たとえば、勉強をしなくてはダメだと思いながらゲームに没頭したり、興味をそそるテレビ番組を見てしまったり、なぜか机を片付けたり・・・明日から頑張ればいいやと先に延ばし、勝手な言い訳をつけて自分だけ納得する。このように弱い自分が顔を出してしまっていました。

そんな弱い自分と決別するには自分に厳しくする。妥協に打ち勝たなくてはなりません。最初は難しく大変なことです。目標を見つけていればすぐになれるようになると思います。私の場合は、自分に打ち勝つことを習慣化して、妥協しない心を持てば部活動でレギュラーになれると信じて、勉強や生活習慣全ての面において自分に打ち勝ち、妥協する心も捨てることを意識しました。その結果、学習面でもおもしろいように学力が上がり、部活動でもレギュラーにもなることができました。

皆さんも自分に打ち勝ち、妥協する心を捨てて希望を星につないでほしいと思います。

1組学級担任より

1年1組担任の高橋光太です。今回、この「飛躍」の原稿を書くにあたり色々考えて本当にありきたりの言葉ですが「努力」について書きたいと思います。みなさんは、今自分が達成したいという目標がありますか？部活動でレギュラーになりたいとか、成績で上位に入りたいとか、彼氏が欲しいとか何でもいいです。そして、その目標が達成できないものだと自分で線引きをしていないでしょうか？つまり自分には先天的に才能や要素がなくて、目標に到達出来ないと考えていませんか？人生において、先天的な理由

はほとんど意味を持たないし、生まれつきのメリットによって幸せを感じている人はほとんどいないと思います。納得できる人生が送れている人は、ほとんど後天的な努力によるものが大きいのです。イチローや王が最初からあんなにヒットを量産したりホームランを打っていたのでしょうか？その陰には、目に見えないような多くの努力があったはず。まだまだ高校生には多くの可能性が秘められていますし、何より使える時間が多くあります。今日から、いやだった今からでも間に合います。これからの「努力」だけで人生をいかにでも変えられます。そんな前向きな気持ちで毎日を送りましょう。

校外活動 ～東海大学湘南校舎見学(5月17日)～



キャンパス・クイズラリーに挑戦



クッキングヒーターってこんなしくみになってるんだ(電気電子工学科のキッチンスタジオにて)



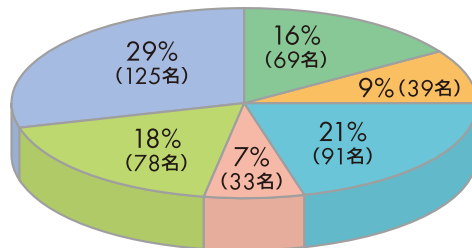
すがすがしい新緑のキャンパスにて

高校2学年だより

2008年度 研修旅行 (6/26～7/1)

今年度の研修旅行が6/26～7/1の日程で行われます。今回は各コース参加者人数と割合を示すとともに、各コース長の研修旅行に向けての意気込みを紹介します。

研修旅行希望コース集計



オーストラリア研修 コース
オーストラリアホームステイ コース
ハワイ研修 コース
ハワイホームステイ コース
北海道 コース
沖縄 コース

沖縄 コース

2年3組 徳岡 啓人

私達は、かつて地上戦の場となった沖縄に研修旅行に出かけるにあたって、平和について考えを深めたいと思っています。活字からの学習だけではなく、現地に立つことによって得られる貴重な学習を大切にしたいです。また、今回の研修旅行では普段の生活では経験できないことを積極的に行って、充実したものにしたいと思います。

北海道 コース

2年5組 上野 祐介

高校に入学して最初で最後の宿泊行事、研修旅行が近づいてきました。こういった行事でコース長という大きな仕事を任せられ正直不安でいっぱいですが、全力を尽くしますのでよろしくお願ひします。生徒の皆さん、研修旅行を楽しみにしていたと思うので、高校での思い出作りとして思いっきり楽しみましょう。

ハワイ研修 コース

2年4組 大河内彩果

私はハワイに行くことをとても楽しみにしています。綺麗な海や景色などハワイでしか体験できないことを存分に満喫したいと思っています。もちろん、ただ行って楽しんで終わるのではなく、真珠湾攻撃のことなど、色々なことを学ぼうとも思います。ハワイでの研修旅行が自分にとって良い経験になれば良いと思います。

ハワイホームステイ コース

2年7組 岩崎 源

「ハワイはなんでこんなに日本人に愛されているのだろう」という疑問を現地の人との交流を通して解き明かしたいと思い、ハワイホームステイコースを選びました。一生の思い出となるような研修旅行にしたいです。

オーストラリア研修 コース

2年4組 佐藤 永夢

僕の研修旅行の目標はメリハリをつけて行動することです。しっかりやる時はやり、楽しむ時は思う存分楽しむ。コース長として自覚ある行動をとり、思い出に残るよい研修旅行にしたいと思います。

オーストラリアホームステイ コース

2年2組 笹川 舞

私が今回の研修旅行、オーストラリアホームステイで1番楽しみにしていることは、現地の人との交流です。現地の人との交流を通して日本とは違う、様々なオーストラリアの文化を肌で感じ、学んできたいと思います。

学年主任の言葉

高校第2学年主任 江口 淳二

研修旅行が近づくにつれて生徒の動きが活発になってきました。海外コースでは今回初めてパスポートを取得した生徒も多くいました。それぞれのコースでコース長や班長が決まりました。また、ホテルの部屋割りやグループ(班)分けもできました。今、班長会議を行ったり、研修旅行の行程・班編成や部屋割り等が入ったしおり作成も完成間近です。生徒諸君がインターネットや資料を活用して事前学習を十分行い、楽しく有意義な研修旅行になることを願っています。

高校3学年だより

「夢と志」

はなたれ小僧の思い

3年3組 学級担任 渡部 晃

遅い雪国の春は山々がまだ白く、山間の雪の壁をぬうように寝台特急は、桜満開の地へと走っている。そこに乗っているのは、大学で一花咲かそうと進学する青年であった。はなたれ小僧である。寝台特急なのにベッドにも入らないはなたれ小僧は通路の椅子に座り、心の中でつぶやいていた言葉があった。「ポーズ・ピー・アンビシャス(少年よ、大志を抱け)」あのクラーク博士が残した有名な言葉である。はたして言葉の意味を理解していたかは疑問である。ただ好きな言葉であったからか、ひとりて上京し、剣道部の寮生活に入る不安からか、眠れず車窓を眺め何べんもつぶやいていた。自分では、大学に進学し、剣道を専門的に勉強して高校時代よりも強くなっていきたい思いでいっぱいであった。自分がこうしたいという思いでいっぱいであった。

明治時代に札幌農学校の初代教頭であったクラーク博士はどのような意味を含め学生たちに語りかけたであろうか。少年よ大志を抱け。しかし金を求める大志であってはならない。利己心を強める大志であってはならない。名声という、つかのまのものを求める大志であ



1976年、関東新人大会優勝(はなたれ小僧、右から2番目)

てはならない。人間としてあるべきすべてのものを求める大志を抱きたまえ、と意味を綴りつづけているのである。

あれから三十数年、はなたれ小僧は大きな「志」の意味がわかっただろうか。上京した青年は全国大会で活躍してきた同級生に支えられ、日本の剣道界を代表するそうそうたる指導者の薫陶を受け、「人を犠牲にしたり、踏み台にして、人の不幸を喜ぶ」人間にはなりたくないと思えることができるようになったような気がする。

はなたれ小僧も立派とはいえないが、高等学校で体育の教員として教壇に立たせていただき、毎日多くの生徒から多くの「夢」を感じさせていただいている。

志があれば、新しい夢や目標を求め続けることができるでしょう。五十歳を過ぎたはなたれ小僧もまだ青年の志で次の目標に向かっていく。

若い時の苦労は、買ってでもしなさい!

3年2組 学級担任 高橋 佑未子

これは、静岡に住む祖母の口癖。『成し遂げたい夢を実現させたいなら、若い時から進んで苦しい思いをすることで、自分自身の成長と満足のいく成果が得られる!』という意味。子供のころは、「誰が、進んで苦労なんて…」と思っていたけど、今は自然とうなずける。なぜなら、私自身が苦労をして、それまで見えなかったことが見えたから。



一番苦しい時を支えてくれたflatmate(寮の仲間)とのInternational dinner

思い返すと、私が人生で一番苦労したのはイギリスに留学した時でした。恥ずかしながら、留学中に素敵な英国ライフを思い描いていたのでCulture shockは相当なものでした。到着早々のlost baggageに始まり、イギリス訛りの英語に困惑したこと(「グダイ マイッ!」って何か分かりますか?)、恐ろしい量のreadingの課題、2週間に一度の論文提出、事務の手違いで寮から追い出されてジプシー生活…思い出しただけでも、ぞっとしてしまいます。あのとき日本に帰国すれば衣食住の心配もいらぬし、自分の英語力のなさに惨めな思いもしなくて済みました。でも、私が選択した「苦労」だったし、祖母の言葉を思い出し、最後の最後まで頑張ろうと自分を奮い立たせました。結果として、卒業も自分の夢もかなったけど、何より苦しい1年間を乗り切った達成感と自信が付きました。

3年生は、将来のことで悩む時。「進んで苦労する」なんて、今の時代では古臭いのかもしれないけど、理想とする自分に少しでも近づきたいのなら、自分から苦労してみてもいいのでは?

※グダイ マイッ! = Good day, mate! 「それじゃあね!」(mateは「友達」と言う意味)

憲法記念講演 子どもの人権救済の現場から

高校1年生を対象とした恒例の「憲法記念講演」が、5月8日(木)に行われました。弁護士の坪井節子先生から、緊急避難施設に救いを求める子どもたちの様子が語られました。多くの生徒が「子どもの人権」についてあらためて考えたようです。

伊藤 友紀

1年3組 目黒区立第三中学校出身

憲法記念講演を聴いて、まず思ったことは、「幸せ」ということです。

私と同じくらいの歳の子どもたちが、家に帰りたくなかったり実の親から虐待を受けたりしているというのは、「親からのたくさんの愛情」をもらって育ててきた私には信じられませんでした。子どもを守るための家があることも初めて知りました。

たくさんの大人がいて、私たちはその大人を見て育っています。話を聴いてくれる人、見て見ぬふりをする人、人間だからたくさんの種類の人格の人がいると思います。私は、せめて相手の話を「聞く」ことのできる大人になりたいと思いました。

最後に、本当に辛い状況になっても私たちは決し

て一人ではなく、話を聴いて解決に導いてくれる大人がいることを知りました。とても心強いなあと思いました。



講演される坪井先生

昨年度の建学祭利益金をユニセフ募金へ

私たちは、昨年度の建学祭で出た利益金を世界で困っている子供たちに少しでも役に立てたらいなと思ひ、高輪にあるユニセフハウスに行ってきました。

ユニセフハウスでは、職員の方が、ユニセフがで

きた頃からの歴史や、援助を受けた子供たちからのメッセージなど説明をしてくださいました。そのメッセージの中には「学校に行けて嬉しい」「近くに井戸が出来てきれいなお水が飲めるようになった」というものがありました。私たちにとって当たり前である学校。

でも、世界の子供たちの中には行きたくても行けない場所になっているのです。きれいな水も蛇口をひねればすぐ出てくるけれど、何キロ先に行っても雨水や、泥水しか飲めない場所に住んでいる子もいるそうです。私たちの『普通』は、彼らにとってもすごく『幸福』なことなのだと思います。

ユニセフはそんな子供たちに学校を作ったり、井戸を作ったり、赤ちゃんにはワクチンを打ったりしています。私たちの利益金がどのくらい役に立てるかはわかりませんが、一人でも多くの子供が助けてくれたらいいなと思います。



お知らせ

高校2年生 研修旅行 6月26日(木)～7月1日(火)

どのコースも思い出をたくさん作ってきてください!

- 北海道コース ○沖縄コース ○ハワイ 研修コース・ホームステイコース
- オーストラリア 研修コース・ホームステイコース

研修旅行期間中、中等部・高1・高3は4時限授業、臨時時間割になります。

スポーツ大会 さいたま総合グラウンド、雨天時本校アリーナ

中等部 **1年** **2年** 6月27日(金) 高校 **1年** 6月28日(土) **3年** 7月1日(火)

※運動靴・お弁当・飲み物を忘れないように!

行事予定

June 6月

July 7月

- 2日(月) 東海大学付属推薦小論文試験(高3)
小論文コンテスト(高1、高2)
作文コンテスト(中等部)
教育実習(～20日)
- 3日(火) 朝礼、生徒総会(7限目)短縮授業
- 5日(木) 剛健検診(高1、高2、中等部)
- 6日(金) 剛健検診(高2、高3)
- 7日(土) 漢検(希望者)、後援会学年懇談会
- 14日(土) 英検(高2、高3、中2)
- 18日(水) 専門医によるカウンセリング
- 19日(木) 東海大学進学説明会(高2)・校医相談日
- 21日(土) 保護者会(高1、中1)
- 26日(木) **研修旅行(高2)(～7月1日)**
4時限授業(高1、高3、中等部)(～30日)
- 27日(金) **スポーツ大会(中等部、総合グラウンド)**
- 28日(土) **スポーツ大会(高1、総合グラウンド)**

- 1日(火) **スポーツ大会(高3、総合グラウンド)**
研修旅行最終日(高2)
自宅学習日(高1)
- 2日(水) **振替休日(高2)**
- 3日(木) 朝礼、校医相談日
- 4日(金) 火曜日の授業
- 5日(土) 受験生・保護者学校説明見学会(中等部、10:00)
- 10日(木) 生徒による授業評価アンケート
- 12日(土) **水泳実習(中1)**
- 13日(日) 受験生・保護者学校説明見学会(高校、10:00)、英検2次
- 14日(月) 木曜日の授業
- 15日(火) **剛健旅行開会式(7限目)**
- 16日(水) **第40回剛健旅行(～17日)**
- 18日(金) **剛健旅行閉会式、大掃除**
- 19日(土) 希望者講習(高校、～26日)
- 21日(月) **海の日**
- 31日(木) **学園オリンピック(文化部門)(夏季セミナー、～8月5日)**

校外活動(高校3学年)



編集後記

四川大地震の被災者は1400万人、死者・行方不明者は8万人を超える。地震が学校の授業中に発生したため、倒壊した校舎の下敷きになり犠牲となった児童生徒が多数にのぼった。がれきの中からペンを握ったまま遺体で発見された中学生の報道写真には胸がつかまる。いま、私たちにできることは救援の募金をすることくらいであろうか。ところで、本校の校舎は阪神大震災の後に改築されており、また全校生徒人数分の「防災セット」も備蓄されているため、安全なはずだ。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>